



インターハイで優勝を目指す！

澤入 迅人 くん



PROFILE さわいり はやと (17・大山区) 常葉菊川高校空手部に在籍しキャプテンを務める。

積み重ねた努力

得意技は「相手の間合いを一瞬で詰めて決める中段逆突きです」と笑顔で語るのは、5月17日に開催された第62回静岡県高等学校総合体育大会個人部の部で見事準優勝を勝ち取り、インターハイ出場の切符を手に入れた澤入迅人くん。翌週25日に開催された静岡県空手道連盟選手権大会県大会でも優勝するなど、目覚ましい活躍を見せる。

幼少期から迅人くんを指導している空手道颯志館道場の山崎指導員は「彼の特徴は類いまれなる瞬発力ですね。中学時代に強豪道場へ出稽古を重ねるなど、地道な努力が今の活躍を支える力の源となっているのでしょ」と教え子の成長をうれしそうに語ってくれた。

空手と共に歩んだ10年

空手を始めたのは小学校2年生から。兄が空手を習っていたことがきっかけで、一緒に道場に通うようになった。

「初めは兄にくっついて道

場に遊びに行く感覚でしたが、大会に出るようになり、自分が思うように動けず負けてしまい、悔しくて必死に練習するようになりました。気がつけば10年、どっぶりハマっていました」と迅人くんの負けず嫌いがよく分かる。

空手に懸ける思いはより一層強くなり、高校は空手部のある常葉菊川高校へ進学した。「目標はてっぺん、ただひとつ！」この言葉を部員全員が心に刻んで、日々練習に励んでいる。

3月に開催された第33回全国高等学校空手道選抜大会へも、団体のメンバーとして参加し3位入賞に貢献した。

目標は全国制覇

これから始まるインターハイでは全国の強豪が集まる。「ライバルは常に自分自身、イメージ通りの突きや蹴りが出せれば負ける気はしません」と意気込みを語る。

全国大会でも、得意の中段逆突きで華麗な一本を決めたい。

迅人くんの挑戦は続く。